

平成29年度

フェリー太陽中間検査 設計書

屋久島町財産管理課
船舶係

事業費総括表

費 目	金 額	適 要
事業費		フェリー太陽 499トン
甲板部		
機関部		
小 計		
消費税		
設計額	0	

平成29年度 中間検査 (甲板部)

番号	工 事 及 び 内 容	サイズ及び数量	備 考	設計額
	記入以外の ペイント、部品、材料 等はドック支給とする ガス、電気の仕事はサグ-掛け後、錆び止め、仕上げ塗装を行う			
1	中間検査一式			
	(1) 船体入出渠一式			
	(2) 検査申請及び手続き 一式			
	(3) 吃水、フリーポート・マーク、航海灯、法定備品配列及び、効力テスト受検後、復旧			
	(4) CO2消火装置受検後、復旧			
	(5) 持ち運び式消火器消火剤新替え	9Q-16基、24Q-1基		
	(6) 甲種膨張式救命筏受検後、復旧 ・ 右舷No.1~No.3 漏洩試験 ・ 左舷No.4~No.7実ガス膨張+耐圧+荷重+漏洩試験			
	(7) 救命消火設備 各効力テスト受検、復旧			
	(8) 逆止弁開放、清掃、受検後復旧	15基		
	(9) 自己点火灯電池新替え			
	(10) 閉鎖装置点検整備受検 (水密扉、防火扉、通風機、I7-抜き管頭)			
	(11) 居住区、衛生、脱出経路確認、受検			
2	救命艇 受検後、復旧(艇の振出し航走テスト 収納まで) ※空気漏れあり	船外機の整備含む	右舷安全弁交換	
3	操舵設備の点検整備受検、復旧	試運転時に漏れ確認		
	(1) Oリング、グランドパッキン新替え (両舷)			
	(2) 作動油交換(番手32)、タンク内清掃、点検(ユニット関係開放点検、モーターベアリング交換)		予備として20L缶1個を本船に支給	
	(3) ビルジ陸揚げ			
4	無線設備 点検整備後復旧JG検査受検	試運転時に漏れ確認		
	(1) レーダー FAR-2117-20AF-MU17	マグネトロン、カーボンブラシ交換		
	(2) 国際VHF無線電話装置 FM-8500			
	(3) ナブテックス受信機 NX-600			
	(4) 衛星非常用位置指示無線装置 RSOKANNAD406FHA			

番号	工 事 及 び 内 容	サイズ及び数量	備 考	設計額
	(5) レーダートランスポンダ TBR-600		バッテリー交換	
	(6) 双方向無線電話装置 FM-8	2基		
	(7) GPSプロッター	点検		
	(8) 音響測深器	点検		
5	・船底外板ジェットウォッシャー及びスクレパー等によるカキ落とし、清水洗浄 ・受検後、発錆部はサンダー掛け後、A/Cタッチアップ2回後、A/F2回全面塗装	約693㎡	・A/C—NOA10Nパフ ・A/F—エコロジーフレックス600	
6	船側外板、清水洗浄後発錆部はサンダー掛け（ベルトライン、船名、各マーク、すべてを含む）	約1448㎡	錆止め塗装2回後、全面塗装	
7	車輻甲板内面、照明器、前後マスト、ハンドレール、舷門、ランプドア、ダビット、架台等の全ての艤装品の発錆部をサンダー、ジェットタガネにて錆び落とし	約773㎡	同上	
8	遊歩甲板、車両甲板、ブリッジ、階段、アッパーデッキ、船首尾ウィンチデッキ等の各デッキの発錆部はサンダー等による錆落とし（船員室、賄室、食堂等含む）	約1100㎡	同上	
9	ウィンチ、器具類発錆部はサンダー掛け（可動部はトラマーク塗装）	約130㎡	同上	
10	水線部より上部へ幅40cmで水線用ペイントを外板全周2回塗装	エコロフレックス600HYD ビーナスホワイ		
11	アンカー及びチェーン配列受検後、復旧			
	(1) 節数マークの不良箇所は取り替え、全節数マーキングまで行う		チェーン塗装まで	
	(2) チェーンロッカーの清掃、点検（発錆箇所は打設の上、塗装）			
	(3) チェーン2節新替え（ジョイニングシャックル(30mm、3個)含む）		左舷6節目、7節目	
12	防蝕亜鉛板新替え（ボルト、ナットの不良部の交換含む）	B-6(64枚)、B-2(2枚) B-4(4枚)		
13	清水タンク剥離部サンダー掛け後W/P1回上塗、ドライアイス使用及び清水によるアク抜き後、満タンとする			
14	ランプドアワイヤーロープ新替え			
	(1) 開閉用片コースクランプ止め 材質6×F1(29)IWRC28mm	右舷25.5m、左舷22.0m	東京製綱網芯ワイヤー ・取り付け後、グリース塗布、作動テストまで	
	(2) 昇降用片コースクランプ止め 材質6×F1(29)IWRC28mm	右舷34.0m、左舷35.0m		
	(3) ジガーワイヤー片コースクランプ止め 材質6×F1(29)IWR25mm	右舷30.0m、左舷29.0m		
15	ランプドアポストパッキン新替え	※単位はmm		
	(1) 防水用ラバーパッキン（ナット止め）	L 2300×W60×H4-4枚		

番号	工 事 及 び 内 容	サイズ及び数量	備 考	設計額
	(2) 開閉用パッキン（ビス止め） ネオフレコンゴム	・ L 4500×W65×H40-1枚 (角なし) ・ L 3000×W80×H50-2枚		
	(3) 上部収納時ポスト当り部ゴム新替え	150×100×170-2個		
16	全ブレーキバンド分解、サンドブラストに錆落とし後、錆止め塗装、上塗り塗装 ライニングは全部新替え	・ フォーサドラム 7基 ・ ジプシーホイール 2基		
17	船首係船器及びウィンドラスのテキかませ用のハンドルの突起部の肉盛溶接 ※ハンドルを外しての付帯工事の可能性あり	6箇所		
18	全フェアリーダー、スタンドローラーを分解し、取り付け台までサンダー掛け後に全面塗 装復旧、グリースアップまで行う（船首は左右入れ替え）	24基		
19	両舷ラップ ドア昇降用油圧シリンダーシール交換工事		付帯工事を含む	
20	テーブルリフト昇降用船用弁配管材取替工事（P）	32A sus、sch80×約600L		
21	左舷ウィンドラス兼係船器用船用弁（P）配管材取替工事	20A sus、sch80×400L		
22	右舷ウィンドラス兼係船器用船用弁配管材取替工事（P・T）	20A sus、sch80×700L		
23	船首左舷係船器用船用弁配管材取替工事（P・T）	20A sus、sch80×700L		
24	船首右舷係船器用船用弁配管材取替工事（P・T）	20A sus、sch80×700L		
25	ブリッジ回転窓を取り外し、オーバーホール、摺合せ、復旧（水漏れないか確認、テストまで行う）	2基		
26	ランプドアのフラップ部の穴あき箇所の切り替え（3mmの鉄板）	150mm×250mm		
27	ブリッジの左舷から2番目のワイパーの交換（天井板等の取り外しの付帯工事を含む）復旧まで	大阪布谷精器（株）EPW-026S		
28	車輻甲板Dリング新替え	大-3個、中-5個	テックスはつり、復旧	
29	サンルームの床 Pタイルの張替	9枚分程 約1㎡		
30	ラッシング用荷締め機、ワイヤー新替え	15基		
31	業者による客室、船員室、ロビー、船員食堂、通路等の害虫駆除			
32	1・2等客室の絨毯（60㎡）、毛布（一重15枚、二重35枚）の クリーニング			
33	出港前に客室、通路、床のワックス掛け	約100㎡		
34	産業廃棄物の処理	6ftコンテナ1個分		
35	2等客室の窓枠のコーキング、両舷（船外側から）			

番号	工 事 及 び 内 容	サイズ及び数量	備 考	設計額
36	右舷2等客室窓の船内側のビス止め化粧板を取り外し、射水テストの上防水工事を施し、腐食があれば切り替え工事、復旧まで（付帯工事を含む）	4ヶ所		
37	ブリッジ右舷窓枠（工事番号36と同様）	1ヶ所		
38	右舷チェーン・コントローラーを肉盛溶接			
39	ランプドア 両端亀裂 溶接補強			
40	喫煙席ソファのカバーシート張り替え（背もたれ部分は除く） （6名用、3名用、2名用の各1基の計3基）	・ 600mm×2800mm（6名掛け用） ・ 600mm×1600mm（3名） ・ 600mm×850mm（2名区切りなし）	取り外し、搬出、搬入、取付け、復旧まで	
41	チェーン・ロッカー内のビルジ用配管切り替え	2m		
42	船尾係船機のブレーキ受け部ズレ防止盛り上がり部を鉄筋等で全周肉盛溶接	3基		
43	船尾左舷ランプドア、ジガー用船用弁の交換 （交換物は点検、整備後本船へ積み込み）		船用弁は本船支給	
44	ブリッジ前面窓洗い水の出し入れ用バルブを、コック式に交換 （壁板取り外し等の付帯工事を含む）	2カ所		
			合 計	

平成29年度 中間検査 (機関部)

番号	修理箇所および内容	数量	備考	設計額
1	主機関形式 ダイハツディーゼル6DKM-26(L) * 機関断続検査計画表により検査受験組み立て調整復旧試運転工事一式及び清掃作業	2機	使用の各種パッキン類はドック支給とする	
(1)	シリンダーカバー開放ピストン抜き出し清掃点検及びピストンリング取り替え復旧工事一式	12気筒	受検受験 (S)No. 1cyl、No. 2cyl (P)No. 6cyl * (S)No. 2cyl以外のガスケットパッキンはオーバーサイズで本船支給	
(2)	シリンダーライナー清掃点検、各部計測(受験気筒は抜き出しOリング新替え及び防食塗装施工) 復旧工事一式	12気筒	受検 (S)No. 1cyl、No. 2cyl (P)No. 6cyl	
(3)	燃料弁抜き出し分解清掃点検ノズルチップ新替え組み立て圧力調整復旧工事一式	12気筒	* Oリング及びガスケットパッキンは本船支給	
(4)	クランク主軸受メタル開放掃除受検復旧工事	3箇所	受検 (S) No. 1・2 (P) No. 7	
(5)	吸排気弁及び起動弁抜き出し分解清掃点検摺合せ後、組み立て復旧調整工事	12気筒		
(6)	過給機開放掃除点検各部計測受験復旧工事	両舷	受験(S)	
(7)	シール空気通路掃除点検及び洗浄を行う	両舷		
(8)	ガスシールリング、油切り、スラスト軸受(ブロワ、タービン側)新替え復旧工事	両舷		
(9)	サイレンサー開放洗浄復旧	両舷		
(10)	過給機入りロベローズ管取り外しカラーチェック施工復旧工事	両舷		
(11)	クランク室、カム室及びサンプタンク開放抜き出し清掃点検、新油張り込み復旧工事	両舷		

番号	修理箇所および内容	数量	備考	設計額
(12)	下記冷却器分解清掃点検水路部保護塗装及び保護亜鉛取り替え水圧テスト施工復旧工事一式	両舷		
イ	L0クーラー	2台		
ロ	清水クーラー	2台		
ハ	インタークーラー	2台		
ニ	減速機L0クーラー	2台		
(13)	F0及びL0各ストレーナー開放掃除	両舷	主機、過給機、減速機 *減速機以外のロキパッキン類は本船支給	
(14)	(S) 機付き清水ポンプ取り外し分解、オイルシール及びメカニカルシール新替え復旧工事	右舷	受検(S)	
(15)	各主要部清掃点検計測及びカラーチェック施工一式	両舷		
(16)	減速機 DRA-25F型 ピープホール受検	両舷	ピープホール受検(両舷)	
(17)	L0抜き出し新油張り込み及び各作動、圧力調整復旧工事	両舷	L0本船支給	
2	リモコン(空気・電気)制御機器各部法廷保護装置点検作動確認及び消耗品新替え復旧工事	両舷	ダイハツ西日本ディーゼル指定	
3	補機関形式 ヤンマー6HAL2-DTN * 機関断続検査計画表により検査受験組み立て調整復旧試運転工事一式及び清掃作業	2機	仕様の取り替え部品及びパッキン消耗品類は、ドック支給とする * チャンバーソクフタパッキン不要	
(1)	シリンダーカバー開放ピストン抜き出し清掃点検及びピストンリング取り替え復旧工事	2機	受検(S)	
(2)	吸排気弁抜き出し分解清掃点検摺合わせ後、組み立て復旧工事	2機	受検(S)	
(3)	バルブローテータ新替え	右舷	バルブローテータ本船支給	
(4)	F0及びL0各エレメント取り替え(油水分離器含む)	2機	* 油水分離器用エレメントは本船支給、その他エレメントはドック支給とし、各パッキン類は本船支給とする	

番号	修理箇所および内容	数量	備考	設計額
(5)	燃料弁抜き出し分解清掃点検ノズルチップ取り替え復旧、圧力調整復旧工事	12気筒		
(6)	機付き冷却清水ポンプ開放点検、オイルシール、メカニカルシール、ベアリング新替え復旧工事	2機	受検(S)	
(7)	機付き冷却海水ポンプ開放点検、オイルシール、メカニカルシール、ベアリング新替え復旧工事	2機	受検(S)	
(8)	過給機開放掃除点検及びリテーニングリング、ベアリング、スラストカラー、シールリング新替え主要部計測受検復旧工事	2台	T-45型 受検(S)	
(9)	過給機ハウジング新替え(コンプレッサー側)	右舷	コンプレッサー側	
(10)	下記冷却器取り外し分解掃除点検、水路部保護塗装及び保護垂鉛取り替え水圧テスト施工復旧工事	両舷		
イ	清水クーラー	2台		
ロ	L0クーラー	2台		
ハ	インタークーラー	2台		
(11)	メンメタル及びスラストメタル開放受検復旧工事	右舷	受検(S)	
(12)	各主要部清掃点検計測及びカラーチェック施工一式	両舷		
(13)	クランク室開放、L0抜き出し清掃点検後、新油張り込み復旧工事	両舷	Lo本船支給	
4	各ポンプ類			
(1)	主機冷却海水ポンプ受検開放インペラー及びシャフト清掃点検、及びグランドパッキン新替え復旧工事一式	両舷	受検(S) *右舷はサクシオンカバー新替え、本船支給	
(2)	主機予備潤滑油ポンプ受検開放清掃点検復旧工事	右舷	受検(S)	
(3)	燃料移送ポンプ受検開放掃除点検復旧工事	1台	受検No.1移送ポンプ	

番号	修理箇所および内容	数量	備考	設計額
	(4) 消防・雑用兼ビルジポンプ開放、インペラー、シャフト抜き出し掃除点検、及びグランドパッキン新替え復旧工事一式	1台	受検 消防・雑用兼ビルジポンプ 大東 VCQ-M100	
	(5) 清水及びサニタリーポンプ開放、インペラー抜き出し、掃除点検、復旧工事	各1台	清水S25HL-25 サニタリー-CQHH-32	
	(6) 空調機冷却海水ポンプ開放インペラー抜き出し、復旧工事。左舷ポンプはグランド、パッキン新替え及びシャフト抜き出し掃除点検	2台	大東 SAH-65	
5	空気圧縮機		(三和鉄工 S8A型)	
	(1) 圧縮機開放清掃点検ピストンリング取り替え調整受検復旧工事	2台	受検No1	
	(2) 低圧弁及び高圧吸入、吐出板弁、バネ新替え復旧工事	2台		
	(3) 駆動用ベルト新替え	2台		
	(4) L0抜き出し清掃点検、新油張り込み復旧	2台	L0本船支給	
6	軸系関係下記工事施工復旧工事一式受検			
	(1) プロペラ清浄点検、研磨工事一式	2軸	かもめ	
	(2) ロープガード取り外し掃除、船尾管保護亜鉛取り替え一式	2軸	シャフトカバー含む(亜鉛リング; φ440×φ300×25t×4枚)	
	(3) 船尾管軸封開放点検整備	2基	イーグル工業	
	(4) 集電装置用カーボンブラシ新替え復旧工事	両舷		
	(5) 中間軸受開放点検、受検L・0抜き出し新油張り込み復旧工事(ただしL・0抜き替えは両舷機)	8台	受検(S) 4台 L0本船支給	
	(6) 各主要部計測及びカラーチェック施工	両舷		
7	バウスラスタ(可変ピッチ) かもめ TCA-30MA型		駆動用モーター 大洋TDV-280S 200KW	
	(1) プロペラ清浄点検研磨保護亜鉛取り替え工事	1基	1基	
8	F0清浄装置	1台	アメロイド REAL3UNIT AJ-50K14型	

番号	修理箇所および内容	数量	備考	設計額
	(1) マイクロセパレーター開放掃除点検及び各電磁弁作動点検復旧運転			
	(2) 水分離槽及びROT開放掃除フィルターエレメント取替え復旧工事一式			
	(3) 駆動用Vベルト新替え復旧工事			
9	機関室船底弁開放掃除点検、弁座摺り合わせ後グランドパッキン入れ替え復旧工事(ヒーリングポンプも含む)	14個		
10	甲板油圧機器		メーカー指定 マリンハイドロテック	
	(1) 各作動規定圧力及び各作動操作機器の点検			
	(2) 油圧L0クーラー開放掃除、保護垂鉛取り替え復旧工事			
	(3) 左舷用ポンプ予備ポンプと取り替え復旧運転工事	左舷	取り替えポンプは、点検シール部新替え後本船積み	
	(4) オイルタンクユニット油圧フィルター開放掃除及びフィルターエレメント(可動甲板回路用サクション・油圧ポンプ戻り・ドレン)新替え復旧工事	2槽		
11	空調機 ダイキンUHS-8J 3台、UHS-5J 1台、UHS-10J 1台、US2GETG 1台	6台		
	(1) ガス点検及びコンデンサー開放掃除水路部保護垂鉛取り替え復旧工事	6台		
	(2) ファン軸受グリスアップ及びVベルト新替え	6台		
12	汚物タンク	1基	タイコーCRP-1000	
	(1) タンク開放掃除点検内部塗装復旧工事			
	(2) 各取り付けバルブ取り外し分解掃除点検復旧工事一式	6個		
13	各電路絶縁抵抗試験工事一式			
14	下記海水ポンプストレーナ開放掃除ローバル塗装保護垂鉛取り替え復旧工事			
	(1) 空調機冷却海水ポンプ	2台		

番号	修理箇所および内容	数量	備考	設計額
	(2) ヒーリングポンプ	1台		
	(3) 雑用水ポンプ	1台		
	(4) バラストポンプ	1台		
15	主機冷却海水複式濾器新替え復旧工事 予備0リング4個注文	両舷	5K100 SANSUI複式S-100 * 予備0リング4個も含む	
16	補機冷却海水複式濾器分解開放掃除及び、復旧工事	両舷		
17	CJC開放掃除エレメント新替え	4台		
	(1) 主機CJC	2台	アメロイド427/108Ⅲ * エレメント本船支給	
	(2) 補機CJC	2台	アメロイドYS-200 * エレメント本船支給	
18	主機清水膨張タンク開放掃除防錆剤添加復旧工事一式	1槽		
19	エアータンク		主空気槽 2基 補空気槽 1基	
	(1) 各弁、シート面摺り合わせ及びバルブグランドパッキン新替え復旧工事一式			
20	各ポンプダメージ管保護亜鉛取り替え（プラグ付き）	11箇所	プラグR1” ネジ×亜鉛φ25×70L	
21	主配電盤内、発電機ガバナモーターリレー取り替え工事	左舷	中国電気	
22	主機冷却海水ポンプ吐出及び吸入圧力計新替え復旧工事	右舷		
23	機関室ビルジ及びビルジタンク内ビルジ処理（証明書発行）			
24	ブリッジ空調機冷却水出口バイパス管新設工事			
25	油圧クーラー冷却水パイプ	1本	32A 約130cm	
26	ファンネル内、漏水箇所ダブリング	右舷	約1m×1m	
27	テーブルリフターセンサー検知部補修工事	3箇所		

番号	修理箇所および内容	数量	備考	設計額
28	右舷機関室入口断熱材及びラッキング補修工事	1箇所	約3m×1m	
29	空調機冷却水入口及び出口パイプ新替え	2箇所	32A 約30cm×2本 パウスラスター室内	
30	右舷船尾管注水中間バルブ新替え	右舷	5K32	
合計				